

ゆうめい

姿

MITAKA
“Next”
Selection
20th



出世したバリキャリの母。
慕ってきた定年後の父。
別れる。
女と男、妻と夫の
今までとこれからのお話。
今のあたりまえ、から、
次のあたりまえ。
実話を基に
子が脚本を書いて演出し、
実父も出演する
三鷹でのお芝居。

日時

2019年10月4日(金)～14日(月・祝) 全13公演

	10/4 (金)	5 (土)	6 (日)	7 (月)	8 (火)	9 (水)	10 (木)	11 (金)	12 (土)	13 (日)	14 (月・祝)
14:00		★【託】	★	休館日		☆			●	●	●
19:00		★【託】							●	●	
19:30	★				●		●	●			

★…早期観劇割引 ☆…平日昼公演割引 ※受付は開演の1時間前・開場は開演の30分前

【託】…託児サービス ☎ 対象：公演当日に1歳～未就学児 / 料金：500円 / 定員：各回10人 / 申込締切：9月21日(土)
お申込：三鷹市芸術文化センター 0422-47-5122 (10:00～19:00)

料金

全席自由 日時指定 整理番号付 ★早期観劇割引、☆平日マチネ割引は、各500円引き

【一般】前売 2,500円・当日 3,000円

【財団友の会 会員】前売 2,000円・当日 2,500円

【U-25(公演当日25歳以下)】前売・当日とも2,000円(公演当日、年齢が確認できる書類を拝見)

【O-60(公演当日60歳以上)】前売・当日とも2,000円(公演当日、年齢が確認できる書類を拝見)

【高校生以下】前売・当日とも1,000円(公演当日、学生証拝見)

チケット発売日

一般 7月26日[金] / 財団友の会会員 7月25日[木]

プレイガイド

●三鷹市芸術文化センター

- ・電話予約 **0422-47-5122** (10:00～19:00)
- ・インターネット予約 (事前登録=無料が必要となります)
<https://mitaka-art.jp/ticket>

●劇団 WEB

<https://www.yu-me.com>

●カルテットオンライン

<https://www.quartet-online.net/ticket/sugata>

会場

三鷹市芸術文化センター 星のホール

〒181-0012 東京都三鷹市上連雀6-12-14

JR中央線三鷹駅南口

2番バス乗り場から乗車(どこ行きでもOK)

バス停3つ目「八幡前・芸術文化センター」下車すぐ

または5・6・7番バス乗り場から(どこ行きでもOK)

バス停3つ目「八幡前」下車徒歩1分。

または三鷹駅南口より徒歩15分



作・演出 池田 亮 (ゆうめい)

出演 森谷ふみ (ニッポンの河川)
高野ゆらこ
五島ケンノ介
石倉来輝 (ままこと)
黒澤多生
児玉磨利 (エンニユイ)
中村亮太 (天ぶら銀河)
矢野昌幸
田中祐希 (ゆうめい)
小松大二郎 (ゆうめい)

※順不同

舞台美術・衣裳 山本貴愛
舞台監督 黒澤多生
音響 鈴木はじめ (妖精大団團)
照明 中西美樹
宣伝美術 田中涼子
制作 黒澤たける
制作助手 佐々木啓太
協力 ニッポンの河川 ままこと エンニユイ
天ぶら銀河 妖精大団團 松竹芸能
infiniti 株式会社PTA
株式会社メッセ
主催 公益財団法人
三鷹市スポーツと文化財団

ゆうめいとは

舞台作品・美術・映像を制作する団体。自身の体験や周囲の人々からの「自分のことを話したい」という声を出発点として描く。

ゆうめいの由来は

「夕と明」「幽明」暗くなることから明るくなるまでのこと、
「幽冥」死後どうなるのかということから。

2017年に舞台作品「弟兄」が「下北ウェーブ」選出。

「弟兄(再演)」が「TVBros.」内「2017年のベスト演劇」選出。

2018年に「《》」が「CoRich舞台芸術まつり2018春」にて準グランプリ受賞。

「家を走る」が「第9回せんがわ劇場演劇コンクール」にて特別賞受賞。

☎ HPアドレス <https://www.yu-me.com>

☎ ツイッターアカウント @y_u_m_e_i